

2019年度(平成31年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

<学校用>

校番(42)番 福山市立山野小学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	問題解決力	コミュニケーション力	協調性・柔軟性	チャレンジ精神
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	○疑問に対し、いくつかの視点から物事が考えられる	○友だちや地域の人と積極的にかかわる	○人の気持ちになって考えることができる	○好きなことや得意なことを積極的に増やし、自信をつける

2 授業の現状

・「少人数の学びの創造」をテーマに年間を通じて小中合同授業に取組み、同じ視点で授業改善を進めている。しかし少人数ゆえ、児童と教員の一問一答になりがちで、思考の深まりや表現活動では、不十分な点もある。

転換

3 めざす授業の姿

・個々の児童に応じた資料、ヒントカードの提示や発問の工夫や構造的な板書の工夫により、児童の思考が深まり、自ら課題を解決しようと行動する授業
 ・児童が意欲的に活動する場を構築し、「分かった・できるようになった・楽しかった」等の自己肯定感を味わえる授業

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
<input type="checkbox"/> 個の困り感を把握し、個に応じた指導を継続していく。 <input type="checkbox"/> 発問の精選を継続していく。児童の思考の助けになるよう導入や視覚支援を工夫し、「めあて」と「まとめ」の整合性を図る。 <input type="checkbox"/> 問題解決の時間を確保し、児童の考えを発表できるように、支援していく。	○ 個に応じた指導をしていくことで、児童が「わかった。」と言える場が増えてきている。 ・ 発問を精選することで、問われていることの把握がしやすく、発表の回数が増えた。 ・ 視覚から考えていける場を増やすことで思考の助けになった。 △ 説明に戸惑う場ことがある。 ・ 学習への取組みがよりスムーズにいくような手立てが必要。	<input type="checkbox"/> 個に応じた指導を継続していく。 <input type="checkbox"/> 発問の精選を継続していく。問題把握しやすいような発問の工夫や視覚支援など行う。 <input type="checkbox"/> 自分の考えが発言できるように、自分の考えを一文で書く学習を入れていく。			

5 取組の結果等

数値は2018年(H30年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%) (肯定的評価)

全国学力・学習状況調査(%)	〈児童生徒質問紙調査〉(%)	(肯定的評価)
国語	自分にはよいところがある	
算数	先生はよいところを認めてくれる	
	将来の夢や目標を持っている	
	人の役に立つ人間になりたい	

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	

暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%) (8)月末現在

暴力行為	0	不登校	14.2
------	---	-----	------

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 14/24	○「握力」、「立ち幅跳び」、「ソフトボール投げ」ともに県平均よりも下回った。	○「握力」は、県平均に比べ2ポイント程度低い学年があり、個人差が大きい。 ○「立ち幅跳び」は、県平均に比べ10~15ポイント低い学年があり、個人差が大きい。 ○「ソフトボール投げ」は、ほとんどの学年で県平均に達していない。	○「握力」の向上に向けて、雲梯や登り棒に挑戦させたり、毎日「こぎにぎ百回」を取り入れたり、雑巾絞りなどにも取り組ませる。 ○「立ち幅跳び」の向上に向けて、授業でジャンプ系の運動を取り入れる。縄跳びや跳び箱などで瞬発力をつけるように取り組む。 ○「ソフトボール投げ」では、投球フォームの改善を指導する。
目標値	○新体力テストの総合評価のAB率を90%以上にする。 ○「握力」の数値を県平均値にする。 ○「立ち幅跳び」の数値を県平均値に近づける。 ○「ソフトボール投げ」の数値を県平均値に近づける。		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	100	0
仕事に充実感がある	100	0

児童生徒アンケート(%) (7)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	80	20
自分の考えは、認められている	100	0